



「保護者 教育活動に関するアンケート」の結果を受けて

12月には、保護者の皆様に本校の今年度の教育活動を振り返り、「教育活動に関するアンケート」を行っていただきました。皆様からは、貴重なご意見や率直なお考え、温かくも厳しい評価をいただきありがとうございました。ご協力、本当にありがとうございました。

1 項目ごとの評価から (回答数274) ※「当てはまる」が25%以下の項目について

■「子どもは、家庭で進んでお手伝いをしていますか。」…22%

- ・「お手伝いだから…」ではなく、家族の一員として、自分がやるべきことを決めて取り組めるように働きかけていきます。ご家庭でのお声かけもお願いします。
- ・長期の休みには、「おうち de めあてづくり」など、取組内容を決め継続的に家庭で自分の仕事ができるように、PTAと協力をして一層働きかけていきます。

■「子どもは、タブレット端末を適切に使って学習に生かすことができていますか。」…22%

- ・タブレット端末使用のルールや有効な使用について、一層積極的に行っていきます。
- ・家庭で、タブレット端末を活用して調べ学習をする、スタサブ等で「じがく」を進める等、子どもが目的をもってタブレット端末を活用し、習慣化するように働きかけていきます。

■「学校は、子どもの英語の力が伸びるように授業に取り組んでいますか。」…22%

- ・月1日～3日程度、学級担任や英語担当の先生とALTのマックス先生と一緒に楽しく学習していますが、その様子が伝わるように通信等を用いて発信していきます。
- ・学校で学習したことが生活でも使えるようにするために、授業で慣れ親しんだ英語表現を使って家族の方にも質問する、会話するように働きかけていきます。

2 自由記述から (意見の一部)

■「この地域にしかない金華山、鶺鴒、長良川の勉強がありよいと思います。金華山と織田信長のつながりなど、さらに話してくださるとよいと思います。」

- ・岐阜市では、ふるさとに誇りや愛着をもち、岐阜に関わる人、もの、ことのリアルを通して学ぶ「ぎふMIRAI's」の取組を進めています。長良小学校でも、海洋科の学習ともリンクさせながら、ふるさと長良にどっぷり浸れる学習を今後さらに進めていきます。

■「予定表を紙でほしいです。」

- ・市でも学校でも、紙使用の削減に取り組んでいます。各ご家庭で事情も異なりますので、どの文書は紙で配付した方がご家庭で活用しやすいのかを検討し、今後も文書削減に努めていきます。月の下校予定時刻は、紙での配付を予定しておりますが、学級通信、予定表等は、これまでどおりデジタル媒体での配付を予定しております。ご了承ください。

■「子どもの良い姿を子どもたちに紹介される機会があるかと思いますが、先生の評価が子ども同士での上下関係を作ってしまうところに問題があるような気がします。目立たないけれど頑張っている子や、おとなしく主張しない子をもっとみんなの前で認めてあげるようにしていただくと、子どもの自己肯定感を伸ばすことにつながると思います。」

- ・教師からの評価の意義は、子どもたちにとって大変重く大きく、だからこそその子も認め、励まされる機会が必要です。その評価の量や内容によって、子どもの中に上下関係ができることはあってはならないことです。そうした点に十分に配慮しつつ、職員一同、今後も子どもたちの健全育成に必要な認め、励ましを行っていきます。

■「下校の際、お家の順に並んで帰る必要はもうない気がします(入学した頃のみでよいかと)。あの子が順番を抜かして前を歩いたとか、歩くのが遅い子を皆が待っていたと、何かと軽いトラブルが起こっています。」

- ・下校時に学年でコースごとに並んで帰るのは、子どもたちの安全面を考えてのことです。連れ去り防止や不審者対応を考慮し、今後も続けていきますが、並び方や下校時のルール等については、一律ではなく学年の発達段階等を踏まえて対応していきます。

■「環境学習、身体をたくさん使ってあげること、郷土への愛着を育むこと、心のケア…」

今もこれらの時間を作っていると思いますが、外部の方との連携を取ることは出来ませんか？

- ・現在も、外部講師を招いての講演や、本人はもちろん保護者も受けられるスクールカウンセラーによるカウンセリング等、学校外部の方にご協力をお願いしていることが多くあります。今後も、内容を精査しつつ、その分野の専門家と連携しながら、様々な学校課題に対応していきます。

※全てのご意見にお答えする形にはなっておりませんが、いただいたご意見は、さっそく職員で共有し、可能な範囲ですぐに対応させていただきます。ありがとうございました。

令和5年度 学校の教育活動に関するアンケート保護者（12月）回答数274

